

石巻地域における新型コロナウイルスからの回復戦略の考え方

(ディスカッション・ペーパー)

令和 2 年 6 月 12 日

宮城県東部地方振興事務所

1 石巻地域の観光の現状

- (1) 新型コロナウイルスの影響でインバウンドが皆無、遠隔地からの観光客が激減
- (2) 今回の影響前から、域内交通の不便さがアンケート結果等により指摘
- (3) 石巻地域は県内他観光地に比べ、観光情報が収集し難いとの調査結果

2 石巻地域の観光の課題

- (1) 今後見込まれる県内等近郊からの観光・宿泊需要に、如何に corres するか
- (2) 二次交通の利便性を図り、如何に周辺部観光地へも観光客を呼込むか
- (3) 観光情報や魅力を発信し、如何に知名度の向上と来訪の喚起を図るか

3 石巻地域の回復戦略の検討視点

ウィズコロナ期に関心が高まる近郊観光（マイクロツーリズム）需要に、石巻地域がいち早く対応するとともに、この機を捉え、従前からの課題の域内二次交通や情報発信を改善させ、アフターコロナ期へのステップアップを図る。

4 石巻地域の回復戦略の具体策（例示）

- (1) 近郊観光（マイクロ）
 - ① 3密を避け非密で適疎、安全安心で心地よいサービスの展開を促進
 - ② GoTo キャンペーン時、地域内からの観光客にインセンティブ付与
 - ③ 野蒜築港跡や芭蕉の道、オルレなどで地域のシビックプライド醸成
- (2) 二次交通（トランス）
 - ① JR石巻駅から牡鹿方面及び雄勝方面への定期観光バスの実証実験
 - ② JR駅から観光スポット巡る乗合タクシーやレンタルサイクル充実
 - ③ 路線バスや離島航路等の公共交通に関する情報を観光マップへ掲載
- (3) 情報発信（デジタル）
 - ① SNSでの情報発信充実、旅中や旅後の観光客の発信の仕掛け構築
 - ② 旅行雑誌や旅行サイトのライターへ石巻地域ならではの魅力を宣伝
 - ③ 県外での観光物産展開催や石巻地域ファンクラブ設立でファン定着